

朝日連峰コミュニティ 『タキタロウネット』

朝日連峰へようこそ！タキタロウ山荘（大鳥小屋）と以東岳避難小屋では登山を安全に快適に楽しんでもらうため、デジタル簡易無線を利用し、誰でも利用できるコミュニティネットを開設運用しています。様々な情報を無線で提供している『タキタロウネット』をぜひご活用下さい。

【タキタロウネットを活用するには？】

デジタル簡易無線機（※1）が必要です。『タキタロウネット』はデジタル簡易無線を所有していれば誰でも**無料**で利用できます。この無線機は免許が必要なく登録（※2）さえすれば誰でも利用することができます。

（※1）デジタル簡易無線は必ず **【3R・登録局】** のものをご購入して下さい。（※2）登録時に初期費用と年間数百円の電波使用料がかかります。

【どんなことができるの？】

山岳情報を収集・発信し、小屋管理者、登山者同士でリアルタイムに情報交換ができます。色々聞いてみましょう。

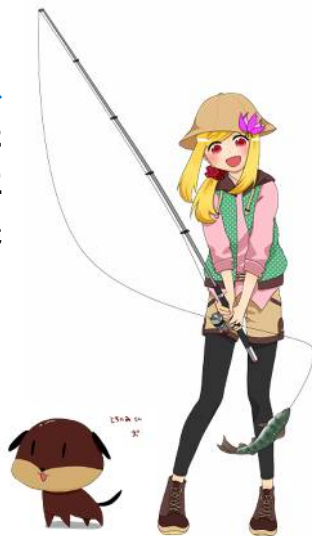
例えば…。

- ◇登山道の情報 ◇小屋の混雑状況（予約不可） ◇山頂の天候情報
- ◇クマなどの危険獣との遭遇情報 ◇登山者同士の情報交換 ◇水場状況の確認
- ◇災害、遭難時の連絡 ◇溪流釣り情報 ◇バス時刻情報
- ◇小屋間の定時連絡等

※情報提供はいずれも小屋に管理者が常駐しているときに限りですが、常駐していても応答できない場合があります。予めご了承下さい。

【できないこと】

- ◇小屋の宿泊予約 ◇個人情報のやりとり
- ◇登山者の安否の確認（災害、遭難時は除く）



【ご利用にあたって】

『タキタロウネット』を利用される方は、下記の注意点について十分理解した上でご利用下さい。

【小屋管理者の応答について】

タキタロウネットの小屋管理者からの情報提供は、どちらかの小屋（大鳥小屋、以東岳避難小屋）に管理者が常駐している場合に限りです。およそ7月中旬から10月初旬までの期間中となりますが、常駐していない場合もあります。また常駐していても深夜、早朝、その他の時間帯を含め応答できない場合があります。事故や損害があった場合でも運用側としては一切責任を負いません。

【デジタル簡易無線の仕様】

デジタル簡易無線機の仕様（アンテナや出力等）により電波が届かず通話ができない場合があります。また登山道を含む山岳エリア全てが通じるわけではありません。デジタル無線の特性や無線機の性能を十分御理解の上、ご利用頂ますようお願いいたします。

【タキタロウネットの登山者同士の通話について】

タキタロウネット管理人不在時であっても、登山者同士による『タキタロウネット』は利用できますのでぜひご活用下さい。ただしデジタル簡易無線は第三者が無線機を持っていれば通話内容を傍受することができますので、重要な連絡や個人情報のやりとり等は控えて頂きますようお願い致します。また『タキタロウネット』を利用しての如何なる損害についても、運用側では一切責任を負いません。

朝日連峰コミュニティ【タキタロウネット】

30ch

デジタル簡易無線は、15チャンネルが総合的な呼出チャンネルになっています。通常は15チャンネルにて相手を出し空いているチャンネルへ移動し通話を開始します。

『タキタロウネット』は30チャンネルを利用していますが、他の利用者がいたり、混線して通信に支障がある場合は、チャンネルを変更する場合があります。なお、チャンネル変更の際はSNS、ホームページ等で事前にお知らせいたします。